

お手紙

アノルド・ローベル 著、
みきたくや 訳

「手紙を書きましょう」
だれが 何をするのしょうか。
そんなことを言うのてしょうか。
そのときの手紙を書きましょう。
紙に出して書きましょう。

- ① がまくんは、げんかんの前に すわっていました。
② かえるくんがやって来て、言いました。
「どうしたんだい、がまがえるくん。きみ、かなし
そうだね。」

「あは
やっ
て来
るよ
(あは
は)

「うん そうなんだ。」
がまくんが言いました。

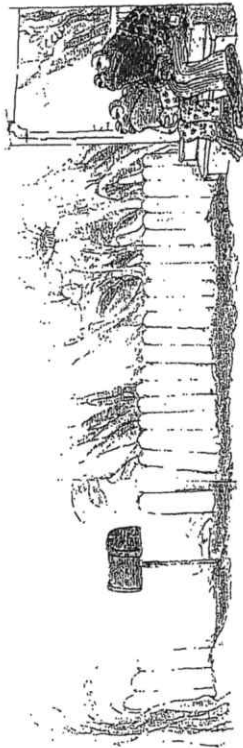
「今、一日のうちの かなしい時なんだ。つまり、
お手紙をまつ時間なんだ。そうになると、いつもぼく、
とても ふうしあわせな気持ちに なるんだよ。」

「そりゃ、どういうわけ。」
かえるくんがたずねました。
「だって、ぼく、お手紙 もらった
こと ないんだもの。」
がまくんが言いました。
「いちどもかい。」



「時
間」

- かえるくんがたずねました。
「ああ、いちども。」
がまくんが言いました。
「だれも、ぼくに お手紙なんか
くれたことがないんだ。毎日、
ぼくのゆうびんうけは、空っぽだよ。
お手紙をまつているときが
かなしいのは、そのためなのさ。」
③ ふたりとも、かなしい気分て、
げんかんの前に こしを下ろして
いました。



- ④ すると、かえるくんが言いました。
「ぼく、もう 家へ帰らなくっちゃ、
がまくん。しなくちやいけない
ことが、あるんだ。」

- ⑤ かえるくんは、大いそぎで 家へ
帰りました。えんぴつと紙を見つけ
ました。紙に何か書きました。紙を
ふうとうに入れました。ふうとうに
こう書きました。
「がまがえるくんへ」

- ⑥ かえるくんは、家からとび出しました。知り合いの
かたつむりくんに会いました。

「あは
は

- 「かたつむりくん。」
かえるくんが言いました。
「おねがいでけど、このお手紙を
がまくんの家へ もつていつて、
ゆうびんうけに 入れてきてくれ
ないかい。」
「まかせてくれよ。」
かたつむりくんが言いました。
「すぐやるぜ。」
⑦ それから、かえるくんは、がま
くんの家へもどりました。



- ⑧ がまくんは、ベッドで お昼ねを
していました。
「がまくん。」
かえるくんが言いました。
「きみ、おきてさ、お手紙が来るの
を、もうちよつと まつてみたら
いいと思うな。」
「いやだよ。」
がまくんが言いました。
「ぼく、もう まっているの、あき
あきしたよ。」

- ⑨ かえるくんは、まどからゆうびん
うけを見ました。かたつむりくんは、
まだ やつて来ません。
「がまくん。」
かえるくんが言いました。
「ひよつとして、だれかが、きみに
お手紙を くれるかもしれない
だろう。」
「そんなこと、あるものかい。」
がまくんが言いました。
「ぼくに お手紙をくれる人がんて、



- いるとは思えないよ。」
⑩ かえるくんは、まどから のそきました。
⑪ かたつむりくんは、まだ やつて来ません。
「でもね、がまくん。」
かえるくんが言いました。
「きょうは、だれかが、きみに お手紙 くれるかも
しれないよ。」
「ばからしいこと、言うなよ。」
がまくんが言いました。
「今まで、だれも、お手紙 くれなかったんだぜ。
きょうだって同にたろうよ。」

⑫ かえるくんは、まどからのぞきました。

⑬ かたつむりくんは、まだ やって来ません。

「かえるくん、どうして、きみ、ずっと まどの外を
見ているの。」

がまくんがたずねました。

「だって、今、ぼく、お手紙をまっているんだもの。」

かえるくんが言いました。

「でも、来やしないよ。」

がまくんが言いました。

「きつと来るよ。」

かえるくんが言いました。

「だって、ぼくが、きみに
お手紙出したんだもの。」

「きみが。」

がまくんが言いました。

「お手紙に、なんて書いたの。」

⑭ かえるくんが言いました。

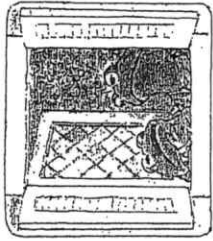
「ぼくは、こゝ書いたんだ。」

『親愛なる がまがえるくん。ぼくは、きみが

ぼくの親友であることを、うれしく思っています。

きみの親友、かえる。』

「ああ。」



親愛
なる

がまくんが言いました。

「とても いいお手紙だ。」

⑮ それから、ふたりは、げんかんに
出て、お手紙の来るのを まって
いました。

⑯ ふたりとも、とても しあわせな
気持ちで、そこにすわっていました。

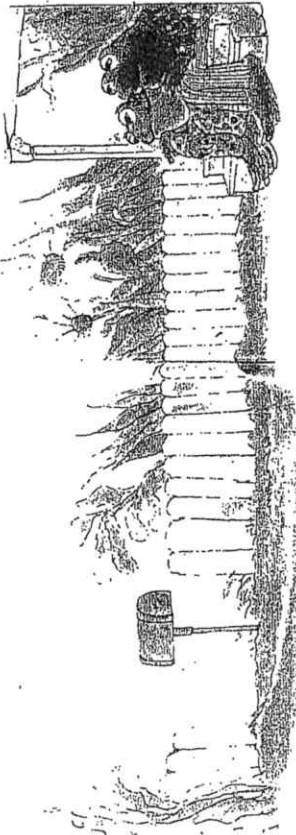
⑰ 長いこと、まっていました。

⑱ 四日たって、かたつむりくんが、
がまくんの家につきました。

⑲ そして、かえるくんからのお手紙

を、がまくんに わたしました。

⑳ お手紙をもらって、がまくんは、
とても よろこびました。



帰る
いい

「かえるくんは、まどから
のぞきました。」